



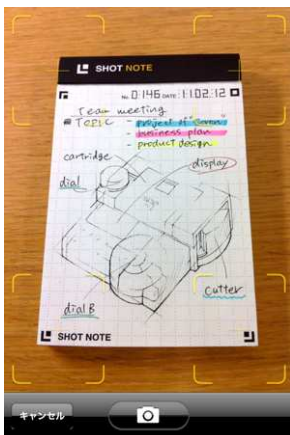
2011年2月8日

各位

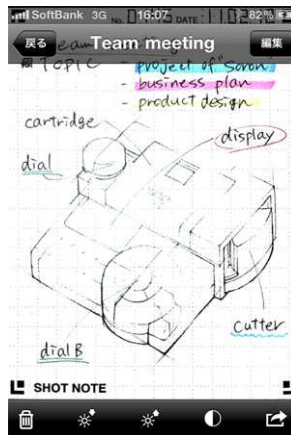
株式会社メディアシーク

手書きメモを iPhone でデジタル化 キングジム製アプリに画像解析ライブラリを提供

株式会社メディアシーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:西尾直紀、以下メディアシーク)は、株式会社キングジム(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宮本彰、以下キングジム)から発売された手書きメモをデジタルで記録するためのノート「ショットノート」向けiPhone専用アプリ「SHOT NOTE App」へ、メディアシークの画像解析技術の一つ「マーカー検知ライブラリ」を提供しました。



◀画像撮影イメージ▶



◀画面表示イメージ▶



◀ノートリストイメージ▶

「ショットノート」は、四隅にマーカーの印刷された専用のメモ用紙に記入された手書きのメモを、メディアシークの提供する「マーカー検知ライブラリ」を利用した iPhone 向けの専用アプリ「SHOT NOTE App」で撮影することで、手書きメモの保存や整理が、簡単で便利に行える新しいデジタルメモです。アプリは読み取ったメモを、台形補正や色補正、サイズ補正を自動で行い、iPhone の画面ぴったりに表示します。ノート上部には日付と番号が記入できるスペースがあり、ここに記入された情報は OCR(自動文字認識)で読み取られ、アプリの持つ多彩な検索機能で素早くメモを探し出すことができます。



今回メディアシークがキングジムへ提供した「マーカー検知ライブラリ」は、撮影した画像から、ノート四隅に印刷されたマーカーを素早く正確に検知するためのエンジンで、メディアシークの画像解析技術とノウハウを活用したライブラリです。現実世界の情報にデジタル情報を融合する AR(Augmented Reality、Artificial Reality=拡張現実)の基礎的技術としても期待される技術です。iPhone で撮影した画像データから四隅のマーカーを検知し、手書きメモ部分のみを切り出して最適な画像補正を行うことで、iPhone で活用しやすいデジタルデータに変換します。

メディアシークは、今後さらに拡大が予想されるスマートフォン市場に、「バーコードリーダー」をはじめ多くの技術開発で培った画像解析技術の利用拡大へ向けて、当社の持つ要素技術を利用したソリューションを積極的に活用し、より楽しく、より便利で、夢のある提案に組んでまいります。

◆ キングジムの「ショットノート」ウェブサイト

<http://www.kingjim.co.jp/sp/shotnote/>

- 「SHOT NOTE」は、株式会社キングジムの登録商標です。
- 「SHOT NOTE App」は iPhone 3GS および iPhone 4 用アプリです。
- 「iPhone」は Apple Inc.の商標です。
- 「iPhone」商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- メディアシークロゴは、株式会社メディアシークの登録商標です。
- その他記載されている会社名及び商品名/サービス名は、各社の商標又は登録商標です。